

1. 授業時間帯

第1時限	第2時限	昼休み	第3時限	第4時限	第5時限
9:00～10:30	10:45～12:15	12:15～13:05	13:05～14:35	14:50～16:20	16:35～18:05

2. 窓口時間帯

教務課大学院系の窓口時間帯は下記の通りです。

(時間帯は変更する場合がありますので注意して下さい)

月曜日～金曜日 9:30～17:00

土曜日 9:30～12:00

※長期休業期間(授業が開講されていない期間)

9:30～12:00 (平日のみ)

3. 掲示

大学院に関する事項は、すべて中央教育棟1階の大学院掲示板に掲示します。

(なお、補完的にポータルサイトでお知らせを出す場合もあります)

4. 休講

教員のやむを得ない理由によって授業が休講になることがあります。授業の休講は学生ポータルサイトと中央教育棟1Fロビー大学院掲示板でお伝えします。また緊急の場合は、職員が直接教室でお知らせする場合があります。授業開始時刻から30分以上経過しても授業が始まらない場合は、教務課大学院係へ問い合わせてください。台風・積雪等や交通機関の不通等のやむを得ない事情による全学休講は、次の基準で措置されます。

(1) 全学休講措置の基準

全学休講措置は以下の状況の時に、教務部長・学生部長及び大学事務局長の協議により判断されます。全学休講の有無については、ホームページ、ポータルサイト、テレフォンサービス(042-691-9500)で確認してください。

① 首都圏JR・西東京バスの不通による休講措置

JR東日本(八王子駅を中心とした首都圏)または西東京バス(八王子駅より本学まで)が運休している場合

② 悪天候による休講措置

多摩北部・多摩西部・多摩南部地方のいずれかに気象庁から「暴風警報」、「大雪警報」、「暴風雪警報」又は気象等に関する「特別警報」が発令されている場合

※その他として学生の登下校に困難または危険が伴うと判断した場合も協議により、判断されます。

※この休講措置については、1時限・2時限の授業は、午前6時の時点で、3時限以降の授業は、午前10時の時点で判断する。

※運休や天候の悪化等が予測される場合は、定める時刻以前に、休講を判断することがある。

(2) 全学休講に関するお知らせ

全学休講の有無についてのお知らせは、ホームページ、ポータルサイトで行います。また次の電話番号で確認することもできます。 <テレフォンサービス番号：042-691-9500>

(3) 休講掲示の見方について

休講掲示については、各教員から教務部に連絡があった後、掲示を行います。したがって事情によっては急な休講の場合もあります。随時、休講掲示板を確認するように心がけてください。

休講掲示の内容は、休講日・時限・担当教員・科目名・休講する理由の5項目です。

また、理由欄の記号の意味は、次のとおりです。

- A：校用（本学の業務等による休講）、B：公用（公的業務等による休講）
- C：学会及び研究出張（研究等に関わる必要性から生じる休講）
- D：本務校用（非常勤講師が所属する本務校「大学等」の業務による休講）
- E：病気、F：忌引、G：その他

5. 履修登録

(1) 履修登録は、指導教授等と相談の上、大学院所定の「履修科目申告表」によって行って下さい。

所定の単位を修得済みで、学位論文作成のみの場合も履修登録をして下さい。

(2) 「履修科目申告表」は、必ず本人が提出して下さい。代理人による提出は認めません。

(3) 履修登録後の科目の追加・変更は認めません。

(4) その他、手続きに関して不明の内容がある場合は、履修書類を提出する前に、指導教授等および教務課 大学院係に問い合わせして下さい。

6. 学位論文（修士論文・リサーチペーパー）

修士の学位は、博士前期／修士課程に2年以上在学して所定の授業科目の中から32単位以上^{※1}を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえ、「修士論文」又は「特定の課題についての研究の成果（以下、リサーチペーパー）」^{※2}を提出して、その審査及び最終試験に合格した者に授与します。

※1・・・ただし、文学研究科の修士論文作成者とリサーチペーパーを2本作成する者については、30単位以上。

※2・・・臨床心理学専修は、修士論文のみとします

<平成30年3月・平成30年9月修了予定者スケジュール>

	修士論文	リサーチペーパー
1. 論文提出資格	1年以上在学して20単位以上履修した者。	
2. 論文題目・研究計画書の提出	<平成30年3月修了予定者の提出締切日> 平成29年6月30日(金)まで <平成30年9月修了予定者の提出締切日> 平成29年11月30日(木)まで	<平成30年3月修了予定者の提出締切日> 平成30年9月29日(金)まで <平成30年9月修了予定者の提出締切日> 平成30年3月30日(金)まで
3. 提出書類	(1) 学位論文審査願 1通(執筆者、指導教授が署名、押印の上提出すること) (2) 履歴書 1通(本学所定の用紙を使用すること) (3) 学位論文 3部 (4) 論文要旨 3部	

4. 提出締切日	<p style="text-align: center;"> <秋学期末（3月）修了予定者の提出締切日> 平成30年1月5日（金） 午後4時30分 <春学期末（9月）修了予定者の提出締切日> 平成30年6月29日（金） 午後4時30分 ※提出期限に遅れた場合は、一切受理しない。 最終試験の日時・会場は、秋学期修了予定者の場合平成30年1月6日（土）午前9時～、春学期末修了予定者の場合平成30年7月2日（月）午前9時～大学院掲示板に掲示するので、各自で確認すること。 </p>
5. 提出先	教務課 大学院係
6. 論文及び論文要旨の様式	(別掲を確認すること)
7. 論文の提出要領	<p>(1) 論文は、それぞれ市販のフラットファイルに綴じて提出すること。 (2) 表紙には、論文題目（所定用紙。不足分は各自でコピーする）を貼ること。 (3) 論文要旨については、論文には綴じないこと。</p>
8. 最終試験	<p><最終試験期間> 秋学期末（3月）修了予定者：平成30年1月 春学期末（9月）修了予定者：平成30年7月</p> <p>最終試験は、学位論文を中心に口頭で実施する。</p>
9. 製本用の論文提出について	<p>修士の学位論文は、製本業者で製本され、大学に保管されます。 提出された学位請求論文は、審査員が書き込み等をする場合があるので、最終試験終了後、製本用の原稿を再提出すること（秋学期末修了予定者は平成30年2月1日まで、春学期末修了予定者は平成30年7月27日まで）</p> <p>その際、最終試験で審査員から加筆・修正等の指導・指示があった場合は、加筆・修正した原稿で再提出すること。</p> <p><u>製本用の原稿は、1部ずつ、学籍番号・氏名を明記した封筒に入れて提出すること（フラットファイルに綴じる必要はない。穴あけも不要）。</u></p> <p>製本用は最低2部提出すること（大学保管〔中央図書館＋指導教員〕用）。なお、個人用の製本を希望した者（下記. 10を参照）は、その分の部数も併せて提出すること。 (例：個人用を1部製本希望の場合は計3部提出、個人用を2部製本希望の場合は計4部提出)</p>
10. 個人保管用について	<p>個人用として、業者での製本を希望する者は、論文提出時に必ず申請をすること。 (費用：1冊2,700円。2冊以上の申請も可。パピルスで必要冊数分の申請書を購入し、論文提出時に一緒に提出)</p> <p>個人保管用の製本原稿は、上記. 9と同様の方法で秋学期末修了予定者は平成30年2月1日まで、春学期末修了予定者は平成30年7月27日までに提出すればよい。</p>

修士の学位論文及び論文要旨の様式（文系大学院）

【経済学研究科】

	修士論文	リサーチペーパー
日 本 語	40,000 字以上（要旨は 4,000 字程度）	20,000 字以上（要旨は 2,000 字程度）
（英語の場合）	12,000 語程度（要旨は 1,200 語程度）	6,000 語程度（要旨は 600 語程度）

【法学研究科】

	修士論文	リサーチペーパー
日 本 語	40,000 字以上（要旨は 4,000 字程度）	10,000 字以上（要旨は 1,000 字程度）

【文学研究科】

	修士論文	リサーチペーパー
日 本 語	40,000 字以上（要旨は 4,000 字程度）	20,000 字以上（要旨は 2,000 字程度）
（英語の場合）	本文は 1 ページ約 350 語として 40 ページ程度。表紙、目次、文献目録は含まない。 （要旨は 4 ページ程度）	本文は 1 ページ約 350 語として 20 ページ程度。表紙、目次、文献目録は含まない。 （要旨は 2 ページ程度）

※ 英文学専攻は、英語で作成すること。

※ 臨床心理学専攻は、修士論文のみとする。

【文学研究科 国際言語教育専攻 英語教育専攻】

	修士論文	リサーチペーパー
英語で提出	本文は 1 ページ約 350 語として 50～70 ページ。本文、文献目録、付録を含めた全体として 60～100 ページ。 （要旨は 3～5 ページ）	本文は 1 ページ約 350 語として 40～50 ページ。本文、文献目録、付録を含めた全体として 100～200 ページ。 （要旨は 2～4 ページ）

◎「表紙、目次、文献目録は含まない」は、文学研究科のみ（英語教育専攻除く）とする。

※博士学位請求論文（課程博士）については、教務課に申し出て下さい。

7. 大学院紀要

(1) 論文種別

- ① 研究論文（博士後期課程在学者で指導教授の推薦のあるもの）
- ② 修士論文（平成 28 年度提出分の短縮で指導教授の推薦のあるもの。なお、修士論文を基本とし作成したもの、表題の変更も認めます）
- ③ リサーチペーパー（平成 28 年度提出分の短縮で指導教授の推薦のあるもの。なお、リサーチペーパーを基本とし作成したもの、表題の変更も認めます）

(2) 論文枚数

- ① 日本文の場合は、400 字詰め原稿用紙で、図表、注を含め 50 枚前後とし、55 枚を限度とします。
- ② 欧文の場合は、A 4 版タイプ用紙にダブルスペースで、図表、注を含め 33 行、30 枚前後とし、33 枚を限度とします。
- ③ その他詳細に関しては、大学院掲示板等で別途指示します。

8. 教育職員免許状

大学において、一種免許状の所要資格を有する者が、博士前期課程（修士課程）を修了し所定の単位を修得した場合、申請により専修免許状を取得することができます。

(1) 免許状の種類と教科は次の通りです。

研究科	専攻	免許状の種類と教科
経済学研究科	経済学専攻	中学校教諭専修免許状 社会
		高等学校教諭専修免許状 地理歴史・公民・商業
法学研究科	法学専攻	中学校教諭専修免許状 社会
		高等学校教諭専修免許状 公民
文学研究科	英文学専攻	中学校教諭専修免許状 英語
		高等学校教諭専修免許状 英語
	社会学専攻	中学校教諭専修免許状 社会
		高等学校教諭専修免許状 公民
	教育学専攻	中学校教諭専修免許状 社会
		高等学校教諭専修免許状 公民
小学校教諭専修免許状 幼稚園教諭専修免許状		
人文学専攻	中学校教諭専修免許状 社会	
	高等学校教諭専修免許状 地理歴史・公民	
国際言語教育専攻	中学校教諭専修免許状 国語	
	高等学校教諭専修免許状 国語	
	中学校教諭専修免許状 英語	
	高等学校教諭専修免許状 英語	

工学研究科	情報システム工学 専攻	中学校教諭専修免許状 数学 高等学校教諭専修免許状 数学・情報
	生命情報工学 専攻	中学校教諭専修免許状 理科 高等学校教諭専修免許状 理科
	環境共生工学 専攻	中学校教諭専修免許状 理科 高等学校教諭専修免許状 理科
教職研究科	教職専攻	小学校教諭専修免許状

(2) 専修免許状を取得希望の方は、教職キャリアセンター（教育学部棟1階）に申し出て下さい。

(3) 教職課程は、登録制となっています。

幼稚園・小学校課程 50,000円

中学校・高等学校課程 50,000円（高等学校課程のみの場合は、40,000円）

※創価大学の学部在学時に登録していた方は免除

I種免許状に係る科目を修得希望の方は、教職キャリアセンターでご相談にのりますので、窓口開設時間にお越し下さい。